


警告

- 取付けは取扱説明書に沿って正しく取付けてください。取付け方法を間違えると火災・故障などの原因となります。
- 取付け前に必ずバッテリーのマイナス側のターミナルコードを外して、キーOFFである事を確認してください。
- LEDチップには触れたり汚さないでください。汚れの付着は熱溜まりによるLEDチップの焦げの原因となります。
- 本製品は精密機器ですので取扱いには充分ご注意ください。落としたり、配線を無理に引っ張ったりしないでください。誤った取扱いは故障の原因となったり、怪我や火傷、人命にかかわる重大な事故を引き起こす危険性があります。またスパークや絶縁不良、ショートにより本製品の故障や車両火災の原因となりますので充分ご注意ください。
- **本製品の分解・改造は絶対に行わないでください。**分解・改造した製品の保証は受けられません。
- 点灯中のヘッドライト内のLED発光を直視しないでください。視覚障害の原因となります。
- 点灯中や消灯直後にレンズに水をかけないでください。急な温度変化でレンズやLEDバルブの破損の原因となります。また、LEDバルブ本体と後方のヒートシンクや、コントローラーユニットは高温になりますので触らないでください。

注意

- 本製品は、直流(DC)12V専用です。必ずDC12Vを電源とした配線を厳守してください。
※小排気量車に多い交流(AC)点灯式ヘッドライト車両には対応致しませんので絶対に取付けしないでください。
- 本製品は12Vオートバイ専用となっておりますので四輪自動車への使用はできません。
また、適合車種以外のオートバイに使用した場合、光軸が出ず車検不合格になる場合があります。
- 本製品は適合車種のHiビーム側への取付けを前提として設計された専用品となっております。
Loビーム側に装着する事は出来ませんが正しい配光が出ない場合があります。
- Loビームがノーマルバルブ(55w)との組み合わせも可能ですが、Loビーム2灯点灯時の消費電力は75wになります。
バッテリー上がりには十分ご注意ください。Loビーム側にはNo65004【LB7-KN】の装着をおすすめ致します。
- 紙や布で覆ったり燃えやすい物の近くで点灯させないでください。火災や異常加熱を引き起こす恐れがあります。
また、可燃スプレー、シンナー等燃えやすい物や引火する危険のある物の近くでは点灯しないでください。
- 点灯した状態でのヘッドライトへの取付けは行わないでください。故障や火傷の原因となります。
- 本製品は生活防水ですが完全防水ではありません。コントローラーユニットから出ているカプラーはビニールテープや自己融着テープなどを巻くかコーキング剤などで防水処理をしてください。必要以上に水で濡らす事は避けてください。
- 高圧洗浄機による洗車を行う際は本製品に直接高圧洗浄が当たらないようにしてください。
- LEDバルブやコントローラーユニットを落としたり、強い衝撃を与えるなどしないでください。
破損や性能の低下、寿命を縮めるだけでなく、ケガの原因にもなります。
- **LEDバルブの組み付けには、この  グリス マークで示した箇所に必ず付属のシリコングリスを塗ってください。**
- 防水冷却ファンを覆い隠さないでください。ファン後方には吸い出した空気が流れる十分なスペースを確保してください。
- 防水冷却ファンには取付け時の向きが指定があります。必ず銀色の丸いシールを外側に向けて取付けてください。
- ネジ部の緩み防止にネジロックをご使用ください。また定期的な増締めを行ってください。
- 取付けは専門知識と技術が必要です。熟練したメカニックのいる指定整備工場などで行ってください。
- ご使用前に必ず光軸の調整を行ってください。対向車の視界の妨げになり、交通事故を誘発する恐れがあります。
詳しくは道路運送車両の保安基準を参照ください。
- 本製品の取付けをした事により車両製造メーカーの保証が受けられない場合があります。
- 本製品の使用により生じた故障・事故などの損害については、当社で一切責任を負いかねます。また、修理の際に生じる脱着工賃やその他諸費用につきましては、当社で一切責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 取付け作業中または使用中に少しでも異常を感じたら、ご購入の販売店または当社サービス課までお問い合わせください。

車検適合の記載について

本製品は車検対応品として販売しておりますが、これは最高光度と色温度についてです。
製品の取付け後は必ず、LED(新光源)に対応した検査機にて光軸調整を行ってください。
光軸調整不良や経年劣化によるライトレンズの汚れや曇り、擦り傷、灯体内リフレクター部メッキの剥がれ、純正以外のヘッドライトに使用した事による車検落ち、整備不良について当社は一切の責任は負いません。
裏面の光軸調整のアドバイスをご覧ください。

仕様

- 定格電圧…DC12V
- 消費電力…20W
- 色温度…6000k
- 使用LED…CREE社製 XLamp XP-L LEDs
- 発光部のメーカー型式…LB7-KN

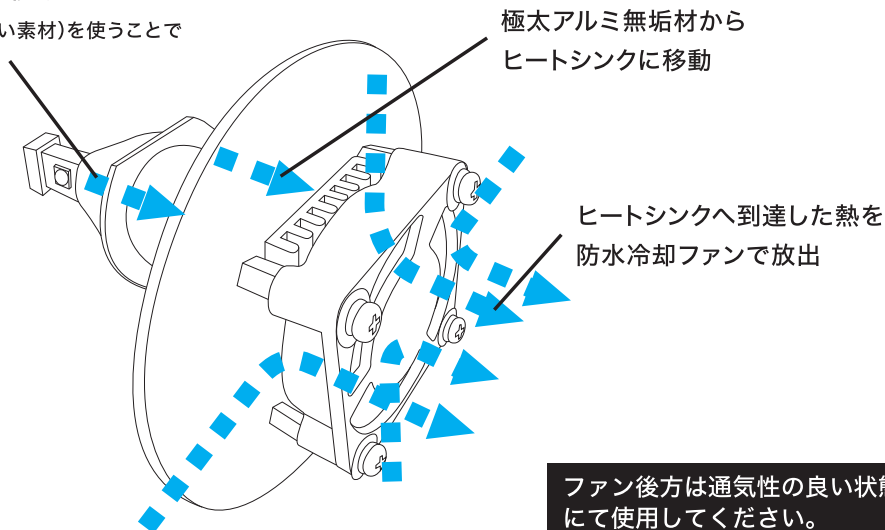
製品の主な特長・仕様

- **車検対応！**
本製品は車検対応品です。車検適合基準の光度15,000カンデラに対して十分上回る高度を有しております。添付の日本車両検査協会発行の成績書はH7 Lo固定バルブの検査結果です。Hi/Lo切替式も同等の性能を有しております。
- **長寿命！**
ノーマルのハロゲンバルブはもちろん、H.I.D.より更に長寿命です。
- **省電力設計！**
消費電力は20wですので、一般的なH7ハロゲンバルブ(12v 55w)より省電力です。またLoビームが当社製LEDバルブ(H7 20w)を併用の場合、Loビーム2灯同時点灯でも消費電力は40wですので、ノーマルバルブのLoビーム1灯点灯と比べても15wも省電力です。
- **信頼のCREE社製LED採用！**
発光体には耐久性、信頼性の高いCREE社製XLamp XP-L LEDsを使用しています。
- **Hiビーム側専用設計！**
Hiビーム側に装着する事でLoビーム2灯点灯が可能になります。Loビーム側に装着して2灯共Hi-Lo切替をしたい場合は、Loビーム側にNo.65010【LB7WL-KN】¥18,800(税抜)をご使用ください。
- **いきなり明るい素早い点灯！**
HIDと違い電源投入直後からフルパワー点灯します。またHIDのように徐々に発光色が変化する事はありません。
- **防水冷却ファン採用！安心の冷却システムで常に明るい！**
LEDで発生する熱をロスなくヒートシンクに伝えて防水冷却ファンで冷却する事で長時間連続点灯しても熱の影響を受ける事無く20wのフルパワーで明るい光が持続します。(下図参照)

LEDチップから発生した熱は

極太アルミ無垢材に移動

※太い素材(断面積の広い素材)を使うことで
熱伝導性が良くなる

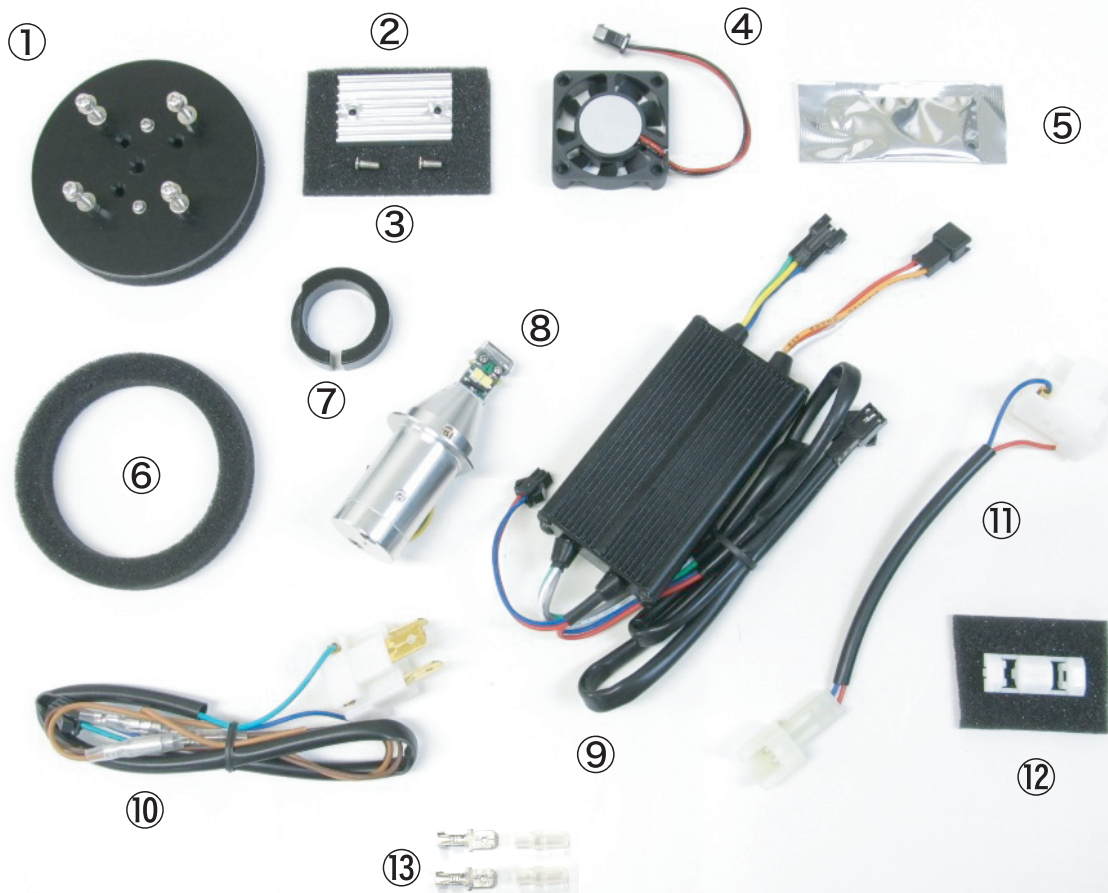


ファン後方は通気性の良い状態
にて使用してください。
障害物で塞がないようご注意ください。

- **入力電圧変化による光量変化がほとんどない！**
本製品は、入力電圧が1V下がっても光度がほとんど落ちない設計となっております。当社測定において
入力電圧10v時の高度は12v入力時と比べて2.5%ダウンと僅かなので、電圧が低くなった旧車でも車検に合格する事が可能です。

部品表

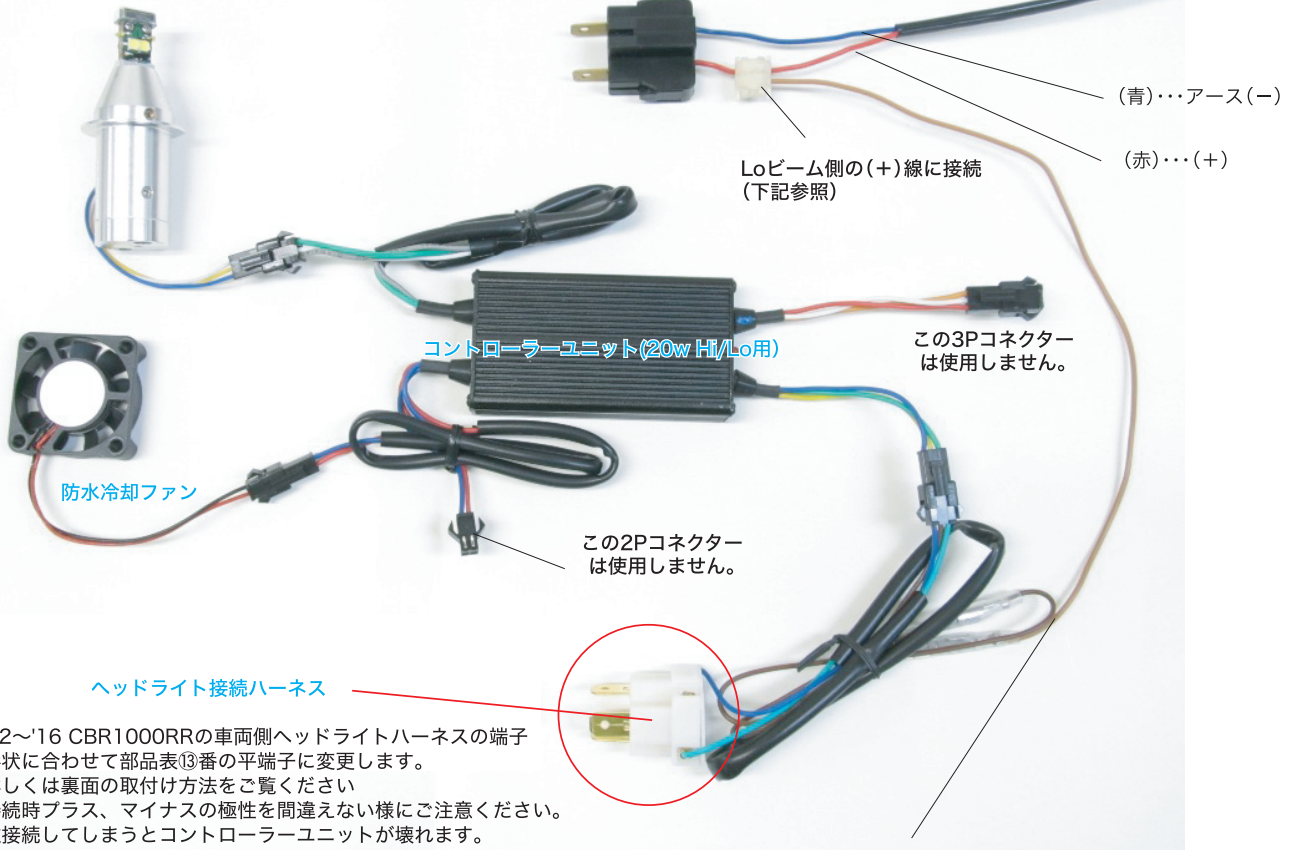
- | | | |
|--------------------|-------------------------|------------------------------|
| ① 防塵用蓋(ネジ付き) × 1 | ② ヒートシンク × 1 | ③ 3x8mm皿ネジ × 2 |
| ④ 防水冷却ファン × 1 | ⑤ シリコングリス × 1 | ⑥ 防塵用スポンジ × 1 |
| ⑦ H7バルブアダプター × 1 | ⑧ LEDバルブ本体 × 1 | ⑨ コントローラーユニット(20wHi/Lo用) × 1 |
| ⑩ ヘッドライト接続ハーネス × 1 | ⑪ '13~Ninja250用ハーネス × 1 | ⑫ エレクトロタップ(白) × 1 |
| ⑬ 平型端子&スリーブ × 各2 | ● 車両検査協会成績書 × 1 | |



配線図

LEDバルブ (H7 Hi/Lo)

ロービーム側ヘッドライトコネクタ
(プロテック製LEDバルブのコントローラー)



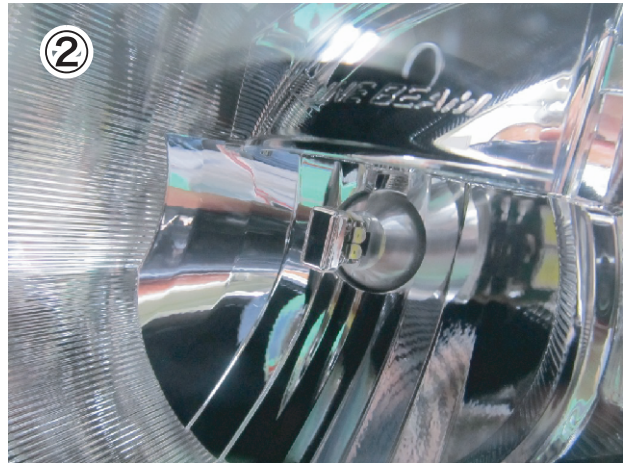
※'12~'16 CBR1000RRの車両側ヘッドライトハーネスの端子形状に合わせて部品表⑬番の平端子に変更します。詳しくは裏面の取付け方法をご覧ください。接続時プラス、マイナスの極性を間違えない様にご注意ください。逆接続してしまうとコントローラーユニットが壊れます。緑が (+)、青が (-) です。

茶色コードはプロテック製H7シングルLEDバルブのコントローラーユニットから出ているヘッドライトハーネス接続コードの赤に付属のエレクトロタップ(白)で結線します。
※Loビーム側がノーマルバルブや他社製LED、HIDにも取付け可能ですが、茶色線の接続先の配線が白エレクトロタップで対応できない太さの場合、被覆を剥いて直接結線して絶縁の為のテーピング処理をしてください。

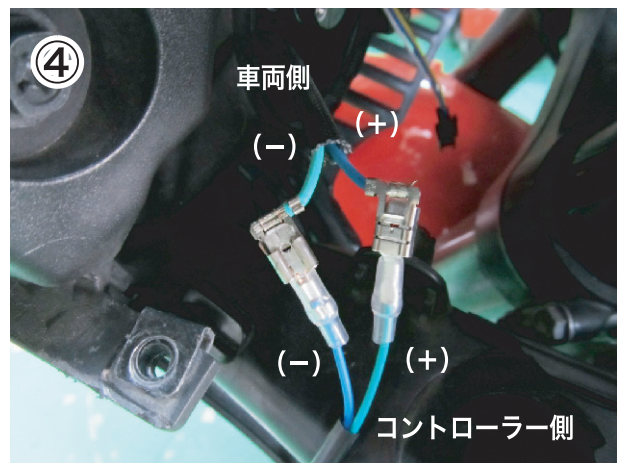
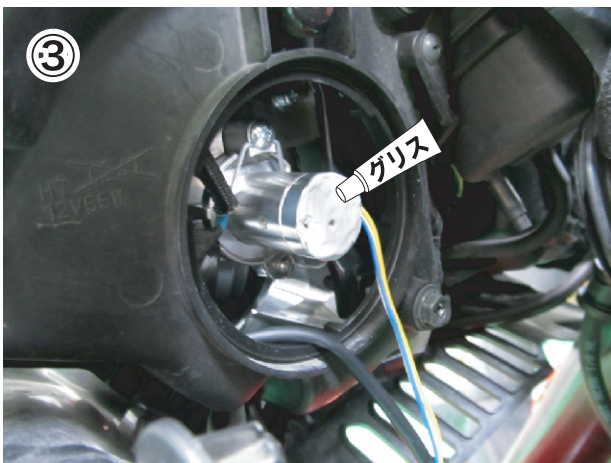
各コネクターはテーピングなど防水対策を行ってください。

LEDバルブの取付け方法【'12~'16 CBR1000RR】

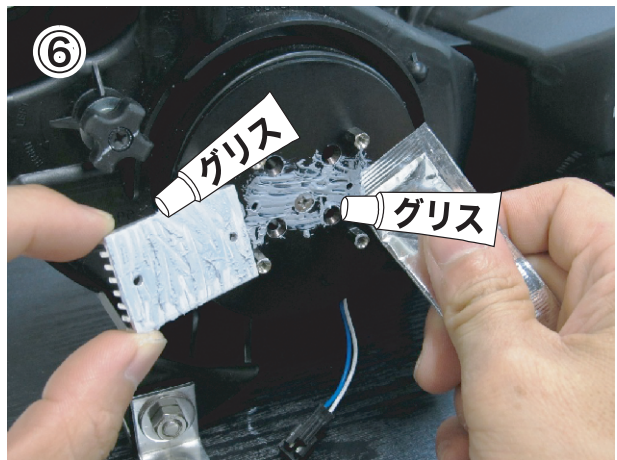
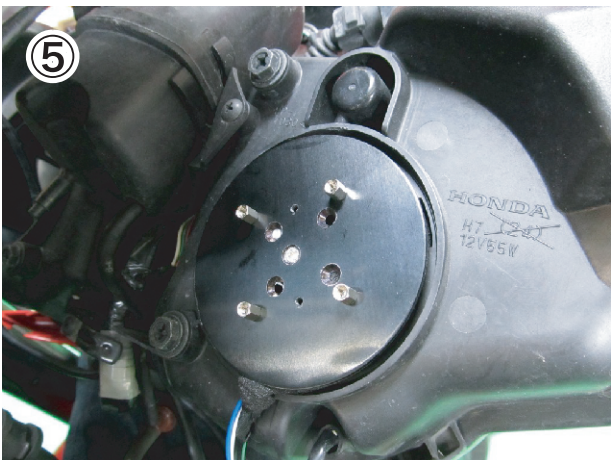
- ① ノーマルバルブを外して、バルブ押さえのスプリング金具を外側に広げます。
- ② LEDバルブを取付けます。LEDチップが横を向く様に取付けてください。



- ③ LEDバルブの後面にグリスを塗ります。
- ④ 車両側ヘッドライトハーネスからカプラーを外します。画像では外していますがカプラー部品表⑩のヘッドライト接続ハーネスの青、緑線を切り外して部品表⑬の平端子をカシメます。接続する際の注意点として配線色が互い違いになる様に接続してください。同じ色同士つながないでください。車両側(+)青と本製品のコントローラー側(+)緑を接続。(-)側はその逆になります。

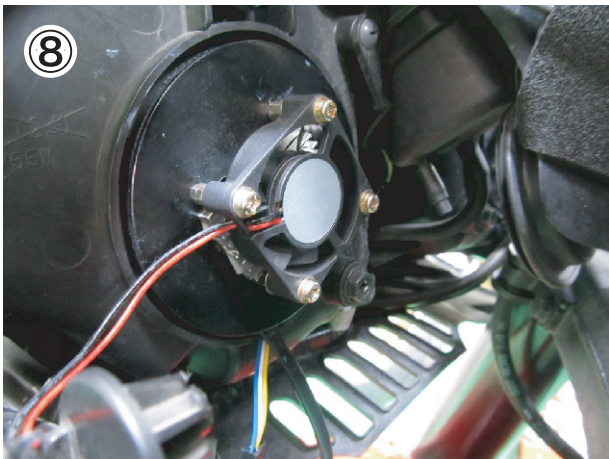
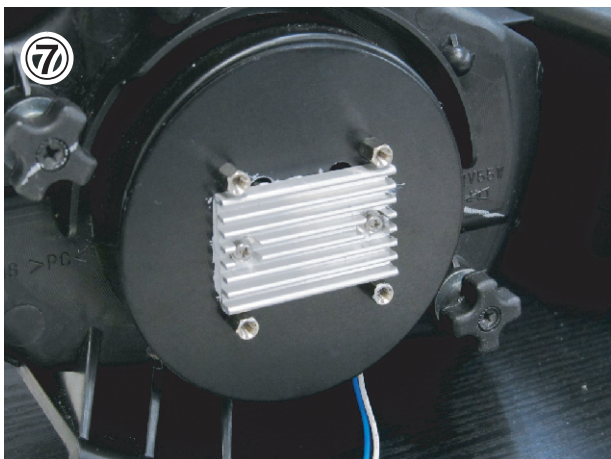


- ⑤ 防塵用蓋をLEDバルブ本体に3x8mm皿ネジで取付けます。防塵用蓋にはLEDバルブとの固定用のネジ穴が5箇所あります。5箇所の穴の中心の穴で取付けます。配線はスポンジで挟んで下方方向に出します。(皿ネジは1本余ります)
- ⑥ ヒートシンクと防塵用蓋の間にシリコングリスを塗ります。



⑦ ヒートシンクを防塵用蓋にネジ留めします。

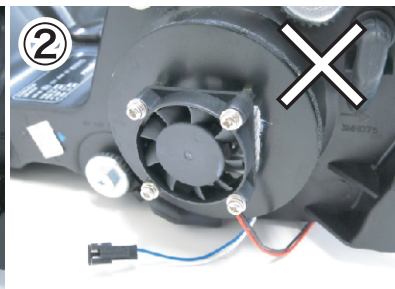
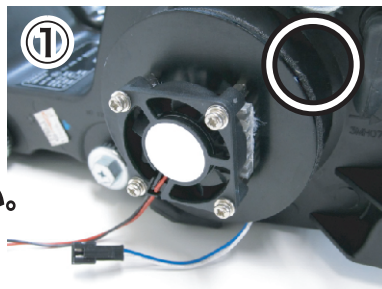
⑧ 防水冷却ファンをネジ留めします。ファンは銀色のシール面を外側に向けて取付けてください。



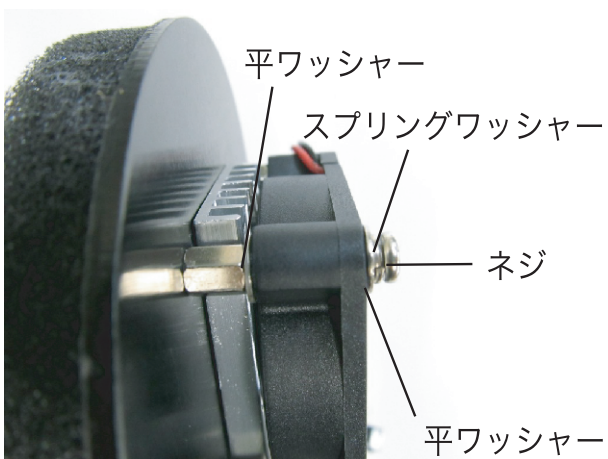
防水冷却ファンには指定の向きで取付けます。

画像①の様に銀色のシールが外側を向く様に取付けしてください。

※画像②の向きでは絶対に取付けないでください。



⑨ コントローラーユニットはカウル内側などに貼り付けます。



本取説表面の配線図に従って各ケーブルを接続してください。配線は結束バンドなどで確実に固定してください。
※ハンドルを左右に切った時にコード類が引っ張られたり、たるみすぎない様配線してください。

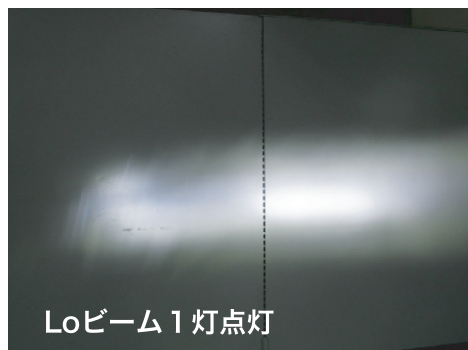
※光軸調整のアドバイス

LEDバルブ取付け後は必ず光軸調整を行ってください。調整不良は車検落ち、他の通行車への妨げになります。

手順1、LED対応のヘッドライトテスターのある整備工場などでHiビームの調整を行います。

手順2、Loビーム2灯点灯させて、Hi/Lo切替側のLo照射と重なる様に元々のLoビーム側を合わせます。

※お好みで元々のLoビームの照射位置をずらす事で照射範囲を広くする事も可能です。



※ノーマル状態のLoビーム1灯への戻し方

Hi/Lo切替バルブ側のコントローラーユニットの茶色線の途中のギボシを抜く事で、

ノーマルと同じLoビーム1灯点灯に戻す事が可能です。

※抜いたギボシは車体金属部に接触してショートしない様にテーピングなどで絶縁処理をしてください。



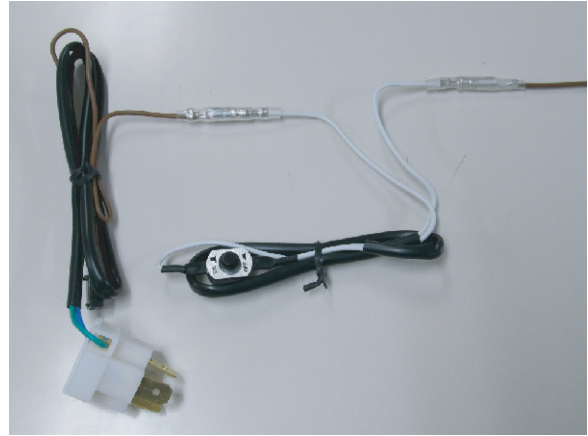
本製品は車検対応ですが、陸運局の車検官の判断で片側だけHi/Lo切り替わる状態だと車検不適合と判断される場合がございますので、車検時には上記の方法でノーマル点灯状態にする事をおすすめ致します。

H7 Hi/Lo切り替え機能キャンセルスイッチ説明書

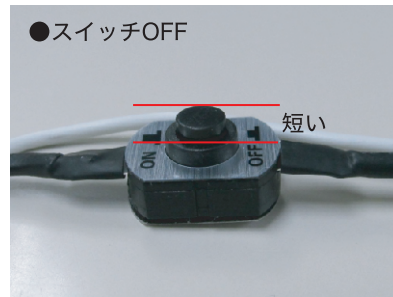
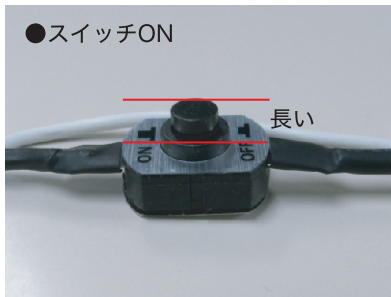
- このスイッチを使用する事でHi/Loの切り替え機能をキャンセルしてノーマルの点灯状態に戻す事ができます。



①ヘッドライト接続ハーネスの両端がオスギボシの配線を抜きます。



②スイッチの白線のオスギボシをそれぞれ接続します。



- スイッチはON（飛び出た状態）で導通し、Hi/Loの切り替えが可能となります。

※LEDバルブ取り付け後の動作確認の際は必ずONになっている事を確認してください。

- スイッチOFF（凹んだ状態）の時に、Hi/Lo切り替え機能がキャンセルされてノーマルと同じ点灯状態を再現出来ます。走行シーンに合わせてON/OFFをお楽しみください。